令和８年度　沓掛中学校　第２回学校運営協議会議事録

令和８年１０月１５日（水）１３:３０～１４：４０

会議室

参加者　委員９名（含　校長）、事務局、オブザーバー

＊令和９年度発足を目指している豊明中教頭が視察

１　校長挨拶

・２学期は落ち着いたスタートができた。本日の午前が体育祭、明日が文化祭。行事はとても盛り上がる。体育祭の実行委員長の生徒代表挨拶がとても立派。行事の成果を日常に生かしていこうという気持ちが伝わってきた。

２　議事　進行：会長

（１）経過報告　教頭より説明　議事録は教育委員会ＨＰにアップしていく

（２）学校の様子　校長・教頭より説明

①学校行事について

数年前から体育祭と文化祭を２日連続で学校祭として実施している

２学期は１１月に２年生が職場体験を予定している

②部活動地域展開について

９月から休日の部活動を地域展開している。アーシャルデザインという御者に委託して、市役所生涯学習課が主務課となって進めている。

沓掛中は１３人の教職員が、在校時間が月４５時間を超えないことを条件に、兼職兼業として地域クラブ指導者をしている。

課題を整理し、修正しながら進めている。部活動の地域展開によって、教職員の在校時間は減ってきている。

（委員）剣道クラブの合同クラブ化はどうなっていくか

（校長）地域展開の最初の構想が、中学校で部活動として実施していたものを地域クラブとしていく方針だったので、剣道についてはそれぞれの学校に地域クラブをスタートした。今後、人数などの状況を見て検討していくと聞いている。

③学校評価について

アンケートを 12 月に実施する。第３回の学校運営協議会で結果を報告する。

（委員）アンケートに出てきたことの対応はどうするか

（教頭）まず学校運営に生かす。また、学校評価アンケートは匿名のアンケートなので、別途実施する「いじめアンケート」を生かし、個別対応する。

（委員）「沓ルール」が厳しくなっているとの子どもからの声がある。
（教頭）生徒が主体的にルールを考えていくとよいが、自由になりすぎてもいけないと思っている。その都度の状況を見て考えている。

④その他　教頭
令和７年度のＰＴＡだよりが、文部科学大臣賞を受賞したことを紹介

3　次年度の学校運営協議会委員について　学校教育指導員が補足
正式には令和９年度当初に学校から出される推薦書に基づき、学校教育課が委嘱状を作成する。人選については、今年度中に進めておいてほしい。新規でやっていただくといい方を見つけていくといいと思う。

4　熟議
テーマ①　「この地域で、どんな中学生を育てたいですか
～学校・家庭・地域の役割分担～」
テーマ②　「学校の『困りごと』、どれから手を付けていきましょうか？
自転車通学､公共施設での過ごし方､スマホ依存による昼夜逆転　」
＊２グループに分かれて、活発にグループ討議。出された主な意見は以下の通り。
・ルール、マナーは大事にすべき。迷惑をかけないこと、学校で決められたことを守っていくことを教えていきたい。福祉のことも教えていけたらいい。
自転車マナーのよい例として､登校時間帯の学校近くのコンビニ前の通行の仕方がよいことが紹介された。よいことは学校ＨＰや市の広報で取り上げたらどうか。
・社会性を身につけた大人にしていきたい。大事なことは大人が言い続けていく。学校だけではできないので、地域と団結して育てていく。そのために地域の人が知り合うことが大事。
・地域で子どもの居場所をつくれないか考えている。
→あとで阿野区の例や各地で学校・家庭の他の「サードプレイス」の実践があることを紹介

7　連絡・その他
○　第３回　２月１８日（木）１１：００～　　給食試食会を実施予定
○　副会長より　阿野ふれあい会館の実践を紹介
学校教育指導員より　研修資料を紹介